



美しく、激しく 柵瀬姉妹

ショートトラック群馬県代表

姉・ななみ×妹・あかり

1周111.12分の氷上を時速45キロで滑走する。1チーム4人で戦う3000メートルリレー。群馬県チームは25周目、あかりがトップに立ち、ななみの腰にタッチ。「お姉ちゃんお願い」。残り2周、ななみは全力で走り抜きトップでゴール。2人の夢をかなえたー。

「スケートを習いたい」。小学3年生のななみが突然言い出し、指導者がいるぐんまアリーナへ。「フィギュアを教わるつもりだったのにショートトラックだった。でも、見ていたら速くて、かっよかった」といたずらっぽく笑う。

あかりは1歳違い。いつも姉の後を追いかけてきた。「ピアノも水泳もお姉ちゃんといつも一緒」。スケートももちろん同時に始めた。

ポジティブな姉にストイックな妹。どちらかがいい成績を取ると、もう一人は失敗。そんな連続で、素直に喜び合うことがなかった。願いがかなったのは八戸で昨年1月に開かれた国体。

成年女子3000メートルリレーで2位になった。「2人そろって表彰台に上れてうれしかった」と声をそろえる。

ななみは昨春から社会人になった。「引退も考えたけど、職場の理解もあり練習できるので、もう少し好きなスケートをしたい」と現役を続行している。来春、大学院に進学する予定のあかりもしばらく競技を続ける。

今季最大の照準は苦小牧で1月下旬に開かれる国体。個人種目とともに力を入れるのがリレー。「また表彰台に立ちたいね」とななみ。「できれば、一番上がいいね」とあかり。夢に向かって滑走する。

くぬぎせ・ななみ 2000年4月、前橋市生まれ。前橋六中-市立前橋高-高崎健康福祉大農学部-群馬県庁。2019年の国体で少年女子500メートル3位。趣味は読書とスイーツ。

くぬぎせ・あかり 2001年11月、前橋市生まれ。前橋六中-市立前橋高-高崎健康福祉大保健医療学部4年。2020年の国体で少年女子1000メートル3位。趣味は音楽と動画観賞。